

◇北区区ビジョンまちづくり計画 第1次実施計画の実績について(平成28年度分)◇

◆全体

成果	事業数
A:計画を上回る実績があった	6
B:計画通り実施できた	99
C:計画を達成できなかった	11
D:未着手	0
合計	116

◆目指す区のすがた別

目指す区のすがた	成果	事業数
1.「豊かな自然と共生するまち」 ～自然環境の保全と積極的な活用	A:計画を上回る実績があった	0
	B:計画通り実施できた	11
	C:計画を達成できなかった	4
	D:未着手	0
	小計	15
2.「都市機能が充実したまち」 ～都市基盤の整備	A:計画を上回る実績があった	0
	B:計画通り実施できた	9
	C:計画を達成できなかった	3
	D:未着手	0
	小計	12
3.「活力ある産業のまち」 ～魅力ある産業の振興	A:計画を上回る実績があった	3
	B:計画通り実施できた	20
	C:計画を達成できなかった	2
	D:未着手	0
	小計	25
4.「学びあい、健康で、人にやさしいまち」 ～学びと健康・福祉の充実	A:計画を上回る実績があった	3
	B:計画通り実施できた	46
	C:計画を達成できなかった	1
	D:未着手	0
	小計	50
5.「安心安全で暮らしやすいまち」 ～安全で快適な環境づくり	A:計画を上回る実績があった	0
	B:計画通り実施できた	13
	C:計画を達成できなかった	1
	D:未着手	0
	小計	14
	合計	116

※事業数については再掲を含む

1. 「豊かな自然と共生するまち」～自然環境の保全と積極的な活用

評価:A 計画を上回る実績があった
 B 計画通り実施できた
 C 計画を達成できなかった
 D 未着手

(1)自然環境の保全

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
1	福島潟環境保全対策推進協議会主催事業	福島潟の環境浄化対策の推進や環境保全調査研究の実施により潟環境の保全を図ります。	B	・クリーン作戦 ・新芽呼ぶよし焼き ・植物生態調査	B	・クリーン作戦 ・新芽呼ぶよし焼き ・植物生態調査	福島潟の環境浄化対策の推進や環境保全調査研究の実施により潟環境の保全を図ります。	区民生活課
2	福島潟自然文化基金活用事業	福島潟自然文化活動補助金申請 3団体	C	申請 1団体	C	申請 1団体	福島潟自然文化基金を活用し、自然保護活動の支援や啓発事業を行います。	地域課
3	うるおいの水辺ねっとわーく事業	北区の水辺愛護活動団体間のネットワーク化を推進し、水辺愛護活動の活性化を図るとともに、北区の水辺の魅力を図内外に向け発信します。	B	・区民参加型事業(スタンプラリー・水辺の楽校) 春、夏、秋3回開催 ・先進地視察研修会 1回開催 ・活動支援用の資材貸出 随時 ・キテ・ミテ・キタク、北区環境まつりへの出展 ・リーフレット改訂版の作成発行 1回	B	・区民参加型事業(スタンプラリー) 春、夏、秋3回開催 ・先進地視察研修会 1回 ・活動支援用の資材貸出 随時 ・キテ・ミテ・キタク、北区環境まつりへの出展 ・水辺ガイドマップ発行 1回 ・活動発表会の開催 1回	H28年度で事業終了	区民生活課
4	十二潟ブラッシュアップ支援事業	保全活動の人材育成や、絶滅危惧植物(アサザ・ガガバタ)の調査、環境教育の充実、観察施設の増設等により、潟の魅力の充実に図ります。	B	・観察会(生態調査、水質調査) 春夏2回開催 ・潟船の漕ぎ手育成教室 1回開催 ・観察施設づくり体験会 1回開催 ・外来植物駆除体験会 1回開催 ・観察発表会 1回開催	B	・観察会(生態調査、水質調査) 春夏2回開催 ・潟船の漕ぎ手育成教室 2回開催 ・観察施設づくり体験会 1回開催 ・外来植物駆除体験会 1回開催 ・観察発表会 1回開催	保全活動の人材育成や、絶滅危惧植物(アサザ・ガガバタ)の調査、環境教育の充実、観察施設の増設等により、潟の魅力の充実に図ります。	区民生活課
5	緑の松林守人支援事業	保全活動の実施(4回)緑化推進	B	・保全活動4回(6、7、9、10月) ・4月 植樹会実施(クロマツ約270本)	B	・保全活動4回(6、7、9、10月) ・11月 カブトムシの森づくり植樹会	事業の見直しを行い、「海岸林利活用推進事業」として実施し、地域のコミュニティ協議会やボランティア団体、大学などとも連携し、これまでの保全活動を継続して支援するとともに、担い手の増加に努め、これまでできなかった森林空間の利活用を地域と協働で検討していきます。	産業振興課
6	公共下水道事業(汚水)	生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域等の水質保全のため下水道(汚水)整備を進めます。	B	葛塚地区、木崎地区、長浦地区、岡方地区、濁川地区、南浜地区で下水道(汚水)整備を進めました。	B	葛塚地区、木崎地区、長浦地区、岡方地区、濁川地区、南浜地区で下水道(汚水)整備を進めました。	生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域等の水質保全のため下水道(汚水)整備を進めます。	北下水道課

(2) 自然環境の活用

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
7	福島潟自然文化祭事業	雁迎灯、潟の楽校、オニバス潟鍋合戦、雁晴れコンサートなど 集客 23,000人	C	集客 18,000人	C	集客 16,000人	地域コミュニティ協議会や自然保護団体、環境と人間のふれあい館、葛塚中学校などと実行委員会を組織し、水の公園福島潟で自然保護啓発に関する各種イベントを開催します。	地域課
3	うるおいの水辺ねっとわーく事業【再掲】	北区の水辺愛護活動団体間のネットワーク化を推進し、水辺愛護活動の活性化を図るとともに、北区の水辺の魅力を区内外に向け発信します。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・区民参加型事業(スタンプラリー・水辺の楽校)春、夏、秋3回開催 ・先進地視察研修会 1回開催 ・活動支援用の資材貸出 随時 ・キテ・ミテ・キタク、北区環境まつりへの出展 ・リーフレット改訂版の作成発行 1回 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・区民参加型事業(スタンプラリー)春、夏、秋3回開催 ・先進地視察研修会 1回 ・活動支援用の資材貸出 随時 ・キテ・ミテ・キタク、北区環境まつりへの出展 ・水辺ガイドマップ発行 1回 ・活動発表会の開催 1回 	H28年度で事業終了	区民生活課
4	十二潟ブラッシュアップ支援事業【再掲】	保全活動の人材育成や、絶滅危惧植物(アサザ・ガガブタ)の調査、環境教育の充実、観察施設の増設等により、潟の魅力の充実に図ります。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・観察会(生態調査、水質調査)春夏2回開催 ・潟船の漕ぎ手育成教室 1回開催 ・観察施設づくり体験会 1回開催 ・外来植物駆除体験会 1回開催 ・観察発表会 1回開催 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・観察会(生態調査、水質調査)春夏2回開催 ・潟船の漕ぎ手育成教室 2回開催 ・観察施設づくり体験会 1回開催 ・外来植物駆除体験会 1回開催 ・観察発表会 1回開催 	保全活動の人材育成や、絶滅危惧植物(アサザ・ガガブタ)の調査、環境教育の充実、観察施設の増設等により、潟の魅力の充実に図ります。	区民生活課
8	海辺の森賑わい創出事業	実施設計・工事監理・植栽・道路改良	B	クロマツ植栽工を実施	B	クロマツ・広葉樹植栽工実施	海辺の森の再生・創出・活用するための「新潟市北区海岸林保全計画」に基づき、森林整備や林内歩道の整備、植栽等を実施します。	産業振興課
9	福島潟・学校案内事業	環境学習で福島潟自然案内 94校	C	案内 74校	C	案内 70校	水の駅「ビュー福島潟」のレンジャーが小中学校の環境学習で福島潟の自然を案内します。(指定管理事業)	地域課
10	福島潟・自然とふれあう企画事業	オオヒシクイ観察会、自然系写真展、環境フォーラムの開催など ビュー福島潟有料入館者数 53,000人	C	入館者数 44,807人	C	有料入館者数 39,670人	より多くの人から、福島潟の自然保護・環境保全や魅力について理解をいただくため、各種イベントを企画し市民活動団体等と協力し実施します。(指定管理事業)	地域課
11	福島潟ウィンターフェスタ開催事業	雁晴れコンサート、冬鳥観察会など 集客 1,000人	A	集客 3,000人	-	H27年度で事業終了	H27年度で事業終了	地域課

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
12	水と土の芸術祭推進事業	<p>「水と土」をテーマに、各地域の歴史や暮らし文化、伝統芸能等を市民と協働で掘り起し、磨き上げ、現代アートを活用して広く発信するため、水と土の芸術祭2015を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民プロジェクト ・子どもプロジェクト ・アートプロジェクト ・シンポジウム ・食おもてなし <p>水と土の芸術祭2015来場者数 550,000人以上</p>	A	開催期間：平成27年7月18日～10月12日 来場者数 775,628人	B	<ul style="list-style-type: none"> ・市民プロジェクトの実施 ・子どもプロジェクトの実施 ・水と土の芸術祭2018骨子(案)の作成 	H28年度で事業終了	文化創造推進課
13	潟の魅力創造・発信事業	<p>本市の宝である「潟」の自然環境や歴史、暮らし文化などの魅力を発見し育て、現地で多くの方からご覧いただく取り組み(エコミュージアム)をソフト・ハード面で支援するとともに、潟の魅力をPRする各種事業を展開します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・潟の魅力創造市民活動補助金 ・各潟の環境整備 ・潟の魅力をPRするポスター等の作成 ・潟の魅力を発信するシンポジウム、ツアーの開催 	B	実施	B	<ul style="list-style-type: none"> ・潟の魅力創造市民活動補助金 ・潟めぐりスタンプラリーの実施 ・シンポジウムの開催 ・バスツアーの実施 ・福島潟などの環境整備 	本市の宝である「潟」の自然環境や歴史、暮らし文化などの魅力を発見し育て、現地で多くの方からご覧いただく取り組み(エコミュージアム)をソフト・ハード面で支援するとともに、潟の魅力をPRする各種事業を展開します。	文化創造推進課
14	東アジア文化都市事業	<p>東アジアの文化交流拠点として、域内の相互理解を深め、多様な文化を国内外に発信するため、中国・韓国の開催都市との文化交流事業を行うほか、本市の多彩な文化イベントに中韓の文化芸術の要素を組み込んで実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「東アジア文化都市」の各種事業の実施 	A	事業実績(2015年1月～12月) 主要事業：25事業 123万人 関連事業等含む総数：295事業 357万人 参加アーティスト数：23,000人以上 2015年3都市交流事業：27事業 416人	B	<ul style="list-style-type: none"> ・交流事業(受入・派遣)事業の実施 	H28年度で事業終了	文化政策課

2. 「都市機能が充実したまち」～都市基盤の整備

評価:A 計画を上回る実績があった

B 計画通り実施できた

C 計画を達成できなかった

D 未着手

(1)計画的な土地利用

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
15	豊栄駅北地区まちづくり事業	関係者と調整した計画策定	C	事業実績なし	C	事業実績なし	豊栄駅北地区に都市機能を強化するため約10.3haの開発を計画していきます。	建設課

(2)道路・雨水対策施設などの整備

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
16	新潟中央環状道路整備事業	整備実施	B	計画道路事業用地の買収及び物件補償の完了	B	計画道路事業用地の工事を実施	新たな地域連携・交流の軸となり、大都市としての一体性の実現に重要な基幹道路の整備を図っていきます。	建設課
17	競馬場島見町線整備事業	整備実施	B	計画道路事業用地の買収及び、物件補償の調査を実施	B	計画道路事業用地の買収及び物件補償を完了	国道113号など幹線道路とネットワーク化を図り、旧新潟・旧豊栄間を南北に結ぶ幹線道路の整備を図っていきます。	建設課
18	豊栄駅木崎線整備事業	計画策定	C	地元関係者への事業説明を実施	B	計画策定に伴う現地測量及び関係者との協議調整を行いました。	競馬場と市街地を結ぶ葛塚・競馬場線を補完する重要路線であり、都市計画道路木崎・見国山線と直結することにより競馬開催時の道路混雑の緩和を図っていきます。	建設課
19	正尺早通線整備事業	計画策定	C	事業実績なし	C	事業実績なし	早通地区と葛塚地区を結び、日本海東北自動車道豊栄東港インターチェンジに直結する道路であり、葛塚地区の市街地と高速道路及び新潟都市圏を繋ぐ広域幹線である新潟中央環状道路との連絡強化を図っていきます。	建設課
20	葛塚南線整備事業	整備実施	C	支障物(旧排水機場)の撤去	C	家屋調査のみ実施	新潟中央環状道路と主要地方道新潟長浦水原線を直結する補助幹線道路であり、新潟都市圏との連携強化を図っていきます。	建設課
21	公共下水道事業(雨水)	近年の都市化の進展や局所的な豪雨による市街地の冠水地区などに雨水対策施設の整備を進めると共に、市民の自助対策への支援制度など総合的な浸水対策を進めます。	B	葛塚地区、早通地区、松浜地区で浸水対策を進めました。	B	葛塚地区、松浜地区で浸水対策を進めました。	近年の都市化の進展や局所的な豪雨による市街地の冠水地区などに雨水対策施設の整備を進めると共に、市民の自助対策への支援制度など総合的な浸水対策を進めます。	北下水道課
22	一級河川福島潟流域治水対策河川事業国営付帯県営かんがい排水事業	整備要望実施	B	福島潟周辺整備促進協議会で新潟県に対し、整備促進に関する要望書を提出しました。	B	福島潟周辺整備促進協議会で新潟県に対し、整備促進に関する要望書を提出しました。	市街地及び農地の浸水被害軽減のため、湖岸堤の整備や流入支線の排水路を図っていきます。	建設課

(3) 公共交通の充実

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
23	地域交通改善事業 (デマンド交通住民バス化支援事業)	新規住民団体の立ち上げ支援に向け、関係者と協議し、住民バス団体によるデマンド交通運営を実施します。	B	デマンド交通社会実験の実施	B	デマンド交通社会実験を継続実施しながら、地域とともに次年度の運行方針を協議しました。	地域の実情に応じた持続可能な生活交通を実現するため、北区デマンド交通の住民バス化を目指します。 デマンド方式による公共交通の利用ニーズを調査・分析するため、社会実験によるデマンド交通の運行を行います。	地域課
24	地域交通改善事業 (既存公共交通の改善事業)	各運行便の利用状況等を把握・分析するとともに、バス停の維持管理を行い、利用促進の広報などを実施します。	B	区バスの利用状況等の把握・分析 住民バス運営団体への支援 区だより掲載などによる利用促進	B	区バス 年度最終収支率 35% 区だよりに北区バスつうしん2回掲載 北区市政情報モニターにて8月掲載 新崎駅2次交通サイン表示を設置	現行の住民バス、区バスを生活交通としてさらに使いやすくするため、運行内容などについて継続して見直していきます。 公共交通を利用しやすくするため、利用促進のPR広報や交通案内表示などの見直しを行います。	地域課
25	地域交通改善事業 (各種社会実験実施事業)	区バスの利用ニーズを調査・分析するため、社会実験を実施します。	B	早朝ライナー及び冬季臨時便の社会実験の実施	B	計画どおり、早朝ライナー及び冬季臨時便の本格運行開始。	区バス復路1便増便またはダイヤ変更に向けた利用ニーズ調査を実施します。 住民バスの利用ニーズを調査・分析するため、社会実験便を運行します。 (H29.6.1～H30.3.31)	地域課

(4) 新潟東港の機能強化

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
26	新潟港利用活性化事業	新潟港の利用活性化を図るため、コンテナ貨物の輸出支援、日本海横断航路の運航支援、ポートセールス、港湾施設の整備促進等に取り組みます。 ・輸出コンテナ支援補助金、日本海横断航路への支援、ポートセールスの実施、国家要望の実施、広域自治体と連携した総合物流展への展及びセミナーの開催	B	新潟港から輸出する荷主の支援や総合物流展への出展、セミナーの開催は計画通り実施	B	新潟港から輸出する荷主の支援を継続実施するとともに、東京での総合物流展示会へ出展し、荷主及び物流関係者向けセミナーを計画通り実施しました。 日本海横断航路については、休止の状態となっていますが、関係者と連携し、引き続き情報の収集を行いました。	新潟港の利用活性化を図るため、コンテナ貨物の輸出支援、日本海横断航路の運航支援、ポートセールス、港湾施設の整備促進等に取り組みます。 (本庁主体(港湾空港課)事業)	都市政策部 港湾空港課

3. 「活力ある産業のまち」～魅力ある産業の振興

評価:A 計画を上回る実績があった

B 計画通り実施できた

C 計画を達成できなかった

D 未着手

(1) 商工業の活性化

① 商業

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
27	若者と連携した魅力ある商店街づくり事業	年6回実施	B	年8回実施	B	実際の商店街活動に沿った活動を実施した。	事業の見直しを行い、「地域商業魅力創生プロジェクト」として事業を実施し、地域商業の活性化のために、テーマを設定し、そのテーマを用いて地域の商店街、商店の新規顧客獲得につながる取り組みを実施します。	産業振興課
28	北区拠点商業活性化推進事業計画	協力・助言の実施	B	実施	B	成果検証を実施した。	商店街団体が実施する活性化事業の支援を行い、賑わい創出の成果の向上に繋がります。	産業振興課
29	露店市場の管理運営事業	年間来場者数の把握	C	出店者数は把握 来場者数は推定	B	実数計測を実施した。	葛塚市・松浜市が実施する、市場の活性化事業を支援し、誘客の増加を図ります。	産業振興課

② 工業

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
30	工業振興事業	実施	B	本課(企業立地課)にて実施	B	本課(企業立地課)にて実施	製造業者の育成及び工場の立地を促進します。	産業振興課
31	物流施設立地促進事業	実施	B	本課(企業立地課)にて実施	B	本課(企業立地課)にて実施	物流施設の立地を促進することにより、施設の集積及び雇用機会の増大を図ります。	産業振興課
32	技術開発支援事業	実施	B	本課(産業政策課)にて実施	B	本課(産業政策課)にて実施	企業が新商品の企画や技術の開発に取り組む場合に、経費の一部を補助します。	産業振興課
33	産学共同研究支援事業	実施	B	本課(産業政策課)にて実施	B	本課(産業政策課)にて実施	企業と学術機関が共同で研究開発する場合に支援を行います。	産業振興課
34	メガソーラー関連企業誘致	接続道路整備	B	道路整備済み	B	施設設置済み	メガソーラー事業が滞りなく実施されるよう努めます。	産業振興課
35	バイオマス関連企業誘致	施設設備	B	施設設置済み	B	施設設置済み	バイオマス事業が滞りなく実施されるよう努めます。	産業振興課

(2) 収益性が高く魅力ある農水産業の振興

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
36	「稼げる農家」促進事業	次の事業を実施する。 ・農産物の分析・栽培技術の研究・実証 ・加工品の開発 ・広報・PR活動	A	・農産物の成分分析(とまと、さつまいも) ・新潟医療福祉大学らと連携し、さつまいもを活用したスイーツ開発(6品) ・キテ・ミテ・キタク内でのPR販売 ・見本市での商談、成約(米、さつまいも)	A	・北区産さつまいも(シルクスイート)の名称決定(しるきーも) ・新潟医療福祉大学らと連携し、さつまいもを活用したスイーツ開発(2品) ・キテ・ミテ・キタク内でのPR販売 ・見本市での商談、成約(米、さつまいも)	高品質・高付加価値を有する農産物の育成や生産拡大に向けた栽培技術の研究を行うとともに、それら農産物を用いた加工品の開発、市場開拓を行います。	産業振興課
37	農地中間管理事業	国補助事業を活用した補助金交付(2地区)	B	松潟・新崎地区、新鼻乙26地区の2地区で実施	B	大月上地区の1地区で実施 他2地区で地域調整中	北区人・農地プランに基づき、地域の話し合いをもとに、地域の担い手へ農地集積を図り、農業の効率化・規模拡大を図ります。	産業振興課
38	環境と人にやさしい農業支援事業	有機減栽培面積率37.8% 関係機関・団体と連携した支援補助事業の実施	C	有機減栽培面積率17.4% 関係機関・団体と連携した支援補助事業の実施	C	有機減栽培面積率16.1% 関係機関・団体と連携した支援補助事業の実施	減農薬・減化学肥料栽培をはじめとする環境保全型農業を推進します。	産業振興課
39	6次産業化・農商工連携支援事業	実施	B	1件実施	B	1件実施	関係機関・団体と連携し、6次産業化に向けた研修を行うとともに、補助金を活用し、機械・施設整備等を支援します。	産業振興課
40	国家戦略特区推進事業	農業者等への啓発(説明会等の開催2回) 取組希望者への事業支援	B	・説明会等1回実施 ・取組者に対する事業支援を実施	B	・取組者に対する事業支援を実施	規制緩和を活かし、事業展開を行う農業者の掘り起しや取組支援を行います。	産業振興課
41	「新潟のおいしい魚」推進事業	漁村地域の活性化、交流人口の拡大や魚食普及の推進のため、漁業組合と連携し、イベントを実施します。 ・イベント『浜で遊ぼうin南浜』の開催	B	平成27年7月26日(日) 北区南浜にて「浜で遊ぼうin南浜」実施(漁船乗船体験、地引網、海産物販売等) 来場者数2,000名	B	平成28年7月24日(日) 北区南浜にて「浜で遊ぼうin南浜」実施(漁船乗船体験、地引網、海産物販売等) 来場者数2,200名	漁村地域の活性化と交流人口の拡大を図るため、漁業組合と連携し、イベントを実施します。	産業振興課
42	新規就農者支援事業	受け入れ農家のコーディネート 就農計画の作成支援 交付金による支援等 新規就農相談者数 5名	B	・受け入れ農家のコーディネートを実施 ・交付金による支援を実施 ・新規就農相談者数 11名	A	・新規就農相談者14名 ・認定新規就農者2名 ・就農希望者の研修先斡旋1名	関係機関・団体と連携し、新規就農者を雇用する農業者を支援するとともに、新たに農業に参入する希望者や農家子弟に対し、受け入れ農家のコーディネートや就農計画の作成、交付金による支援等を行います。	産業振興課
43	排水機場維持管理事業	円滑な運転	B	修繕工事・補修設計 実施	B	濁川排水機場等の修繕工事実施。	新潟市所有の排水機場について、維持管理を行うとともに、老朽化した施設の改修を実施します。	産業振興課
44	多面的機能支払交付金事業	取組区域 管内農用地区域のうち、土地改良区域管内の概ね85%(H27年度)、90%(H28年度)	B	取組区域 管内農用地区域のうち、土地改良区域管内の概ね85%を達成	C	取組区域 管内農用地区域のうち、土地改良区域管内の概ね83%を達成	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動と、地域資源(農地・水路・農道等)の質的向上を図る活動に対して費用を助成します。	産業振興課

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
45	農村環境施設維持管理事業	適切な管理	B	施設修繕・清掃等を実施	B	施設修繕・清掃等を実施。	地域の方々の潤いの場として整備した農村公園やせせらぎ水路、緑と花の散歩道などの維持管理とともに、老朽化した施設の改修を行います。	産業振興課
46	農道等維持管理事業	管理農道の舗装修繕 須戸排水路の改修	B	舗装修繕工事・排水路改修工事実施	B	農道（舗装等）修繕工事の実施。 排水路改修工事実施。	農道及び集落排水路の維持管理とともに、老朽化した施設の改修を行います。	産業振興課
47	市民農園維持管理事業	適切な管理	B	濁川ふれあい農園管理棟改修工事実施	B	長浦市民農園管理棟（光晴の館）の修繕実施。	都市居住者の農業体験の場として整備した市民農園の維持管理とともに、老朽化した施設の改修を行います。	産業振興課

(3) 地域の魅力を活かした観光交流の推進

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
48	またキタクなる魅力発信プロジェクト	バスツアーの参加者の満足度を3.5以上(5段階評価)	A	評価平均 4.1	A	評価平均 4.1	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。	産業振興課
8	海辺の森賑わい創出事業【再掲】	実施設計・工事監理・植栽・道路改良	B	クロマツ植栽工を実施	B	クロマツ・広葉樹植栽工実施	海辺の森の再生・創出・活用するための「新潟市北区海岸林保全計画」に基づき、森林整備や林内歩道の整備、植栽等を実施します。	産業振興課
49	観光宣伝費	県外での観光PR活動	B	HP等でのPR活動を実施	B	国際交流員を招き、モニターツアーを実施しました。	北区をはじめ市の観光誘客を図るため、市外・県外の在住者を対象とした観光PRを実施します。	産業振興課
50	クルーズ客船誘致推進事業	クルーズ客船による観光客の受入れ体制充実のため、客船寄港時の市民による歓迎対応の充実に取り組むほか、寄港地として地元の機運醸成を図り、クルーズ客船の誘致に取り組めます。 ・セールス・会合参加による情報収集 ・新潟港及び新潟観光の情報発信 ・県等との事業の調整及び連携 ・寄港時の歓送迎対応 ・ファンクラブの創設及び会員の募集 ・船内見学会の開催 ・セミナーの開催 ・クルーズ協議会創設に向けた検討	A	実施	B	新潟東港初となる大型クルーズ客船「コスタ・ビクトリア」が寄港。 (平成28年5月22日)	クルーズ客船による観光客の受入れ体制充実のため、客船寄港時の市民による歓迎対応の充実に取り組むほか、寄港地として地元の機運醸成を図り、クルーズ客船の誘致に取り組めます。 (本庁主体(国際・広域観光課)事業)	観光・国際交流部 国際・広域観光課

4. 「学びあい、健康で、人にやさしいまち」～学びと健康・福祉の充実

評価:A 計画を上回る実績があった

B 計画通り実施できた

C 計画を達成できなかった

D 未着手

(1) 学びあいと生涯スポーツの支援

① 歴史・文化芸術

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
51	北区文化会館事業(その1)	北区文化会館管理運営の実施	B	適切な管理運営の実施 稼働率 72%(前年同様)	B	適切な管理運営の実施 稼働率 74%(前年+2%)	子どもから高齢者までのあらゆる世代に対し、質の高い多様な文化事業に触れる機会を広く提供するとともに、文化会館を中心とし、文化活動を行う市民の支援を積極的に行います。	地域課
52	地域再発見事業	常設展示を「阿賀北の大地と人々の暮らし」とし、改装工事や映像展示の充実などを図る。	A	・常設展示の充実 ・映像展示、グラフィックパネルの充実 ・遠藤七郎のDVD制作	B	・常設展示のリニューアル ・市民ガイドの養成・活用 ・常設展示ガイドブックとしての学習ノート等の作成	常設展「阿賀北の大地と人々の暮らし」等の充実により、多くの市民が地域の歴史や文化を知ることができるとともに、北区の魅力を発見できる事業を実施します。	北区郷土博物館
53	企画展事業	例年実施の「松蔭賞書道展」「子ども科学展」「ジュニア絵画展」に加え、企画展2事業を実施する。	B	例年実施の3事業のほか、書家「弦巻松蔭」没後20年企画展2事業を実施	B	例年実施の3事業のほか、「遠藤七郎展」「昭和のくらし展」「上田桑鳩展」の3事業を実施	常設展「阿賀北の大地と人々の暮らし」では、言いつくせない部分やさらに深く取り組むテーマについて学芸活動の蓄積を背景に積極的に企画展を行います。	北区郷土博物館
54	歴史・文化遺産の保存と活用事業	北区郷土博物館等に保管している歴史・民俗資料の整理記録を行い、学習の教材として活用する。	B	歴史資料・新収蔵資料等の整理・記録、及び展示・収蔵	B	歴史資料・新収蔵資料等の整理・記録、及び展示・収蔵	地域にある有形無形の文化財をはじめ、博物館や郷土資料収蔵庫に収蔵された歴史・民俗資料など膨大な資料を適正な空調管理で保存し、整理・調査・記録作業を実施し、その成果を発信するとともに、ふるさと学習の教材などとして活用を図ります。	北区郷土博物館
55	民族芸能伝承支援事業	博物館まつりでの民俗芸能等の発表を働きかけるとともに、団体への支援として各種補助金制度を周知する。	B	・博物館まつりで民俗芸能等を発表(9団体) ・各種補助金制度を保存会等に周知	A	・博物館まつり、キテ・ミテ・キタクで民俗芸能等を発表(15団体) ・保存団体情報交換会を開催(13団体) ・各種補助金制度を保存団体に周知	事業の見直しを行い、「郷土芸能伝承支援事業」として実施し、北区に伝わる神楽等を地域の人に知ってもらうための発表の場と、後継者として期待される子どもたちへの伝承に向けた取り組みを支援する。	北区郷土博物館
56	北区美術展覧会	北区民等の美術活動を奨励するため、発表と鑑賞の機会を提供する。	B	第9回北区美術展の開催 鑑賞者 712人	B	第10回北区美術展の開催 鑑賞者 852人	北区美術展覧会を開催し、美術活動の発表と鑑賞の場を提供します。	豊栄地区公民館
57	豊栄大民謡流し補助金交付事業	伝統行事である豊栄大民謡ながしを開催するため、豊栄大民謡ながし実行委員会に補助金を交付する。	B	第58回豊栄大民謡ながしの開催 実行委員会に補助金600,000円を交付 参加者 1,674人	B	第59回豊栄大民謡ながしの開催 実行委員会に補助金600,000円を交付 参加者 1,729人	昭和32年より続く地域の伝統行事である豊栄大民謡ながしを開催するため、豊栄大民謡流し実行委員会に補助金を交付します。	豊栄地区公民館
58	公民館まつり	生涯学習の推進を図るため、学習機会・発表・鑑賞の機会を提供する。	B	公民館まつり、文化祭の開催 参加者 2,657人	B	公民館まつり、文化祭の開催 参加者 2,429人	公民館まつりを開催し、市民に文化活動の発表の場と鑑賞の場・体験学習の場を提供します。	豊栄地区公民館
59	北区市民茶会	日本の伝統文化である茶道を奨励するため、北区市民茶会を開催し、茶道に親しむ機会を提供する。	B	第9回北区市民茶会の開催 参加者 1,934人	B	第10回北区市民茶会の開催 参加者 2,039人	日本の代表的な伝統文化の一つであり、総合芸術とされる茶道を親しむため北区市民茶会を開催します。	豊栄地区公民館
60	文芸あがきた	北区民等の文芸活動を奨励するため、作品を掲載する文芸誌を発行し、広く市民から文芸に親しんでもらう。	B	文芸あがきた第9号の発刊 投稿者 141人	B	文芸あがきた第10号の発刊投稿者 180人	北区にゆかりのある中学生から高齢者までの幅広い世代の住民の投稿作品によって、文芸誌「文芸あがきた」を製作、発行します。	豊栄地区公民館

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
61	学習成果を発表する場の提供	公民館展示室を活用し、生涯学習活動の成果を発表し、鑑賞する機会を提供する。	B	利用団体 24団体 鑑賞者 5,632人	B	利用団体 20団体 鑑賞者 4,781人	文化祭などを開催し、市民に発表と鑑賞の場を提供します。	豊栄地区公民館
62	豊栄文化協会補助金交付事業	文化活動の推進を図るため、各種文化団体で構成する豊栄文化協会の活動を支援する。	B	豊栄文化協会に補助金262,000円を交付 文化協会祭参加者 552人	B	豊栄文化協会に補助金229,000円を交付 文化協会祭参加者 512人	豊栄地区の芸術文化の振興と市民の情操意欲を図り、豊かな市民生活の樹立を目的とした文化協会の文化事業に対して補助金を交付します。	豊栄地区公民館
63	北区文化会館事業(その2)	市民オペラ・北区うたの祭典・北区フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会・北区少年少女合唱団育成支援	A	・市民オペラの開催 ・北区少年少女合唱団の育成 ・北区ジュニア吹奏楽団の設立など	B	・市民オペラの開催 ・北区少年少女合唱団の育成 ・北区ジュニア吹奏楽団の育成など	地域住民を主体とした文化活動の創造・発信・集積の場として地域に開かれる場となるとともに、文化を通してまちの活性化も含めた賑わいを創出できる事業を行います。	地域課
64	わくわく「感」劇子どもの感性はぐくみ事業	北区文化会館を会場に区内小学校5年生を中心とした演劇鑑賞を実施	A	演劇「だいだいの空」の鑑賞 鑑賞者 693人(児童・引率者)	B	演劇「おとうさん」の鑑賞 鑑賞者 677人(児童・引率者)	H28年度で事業終了	地域課
65	北区音楽祭	音楽文化の振興を図るため、北区音楽祭を開催し、発表と鑑賞の場を提供する。	B	北区音楽祭2015の開催 鑑賞者 1,104人	B	北区音楽祭2016の開催 鑑賞者 984人	北区文化会館、参加団体との共催により、市民による音楽の発表と鑑賞の場を提供し、音楽文化の振興を図ります。	豊栄地区公民館

②学校教育

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
66	地域と学校パートナーシップ事業	地域教育コーディネーターへの訪問及び研修会実施回数40回	A	区内21小中学校への訪問及び研修会実施回数 42回	A	区内21小中学校への訪問及び研修会実施回数 51回	学校と地域を結ぶ地域教育コーディネーターを配置し以下の取組を行います。 ①学校、社会教育施設、地域活動を結ぶネットワークづくり ②学校の教育活動、課外活動における地域人材の協働と参画 ③学校における学びの拠点づくり ④学校の教育活動を地域に発信	北区教育支援センター
67	学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	地域の教育力向上を図るため、学校で公民館の講座を開催し、地域の大人と子どもがふれあう機会を提供する。	B	出前型事業の開催 早通南小学校ほか 4校 参加者延べ 327人	B	出前型事業の開催 葛塚小学校ほか 3校 参加者延べ 304人	学校の余裕教室などを活用して、公民館の講座を実施し、地域の大人と子どもとのふれあいを通して、地域の教育力向上を図ります。	豊栄地区公民館
68	新潟らしい教育改革の推進	中学校区教育ミーティング実施回数 4回 区教育ミーティング実施回数 2回	B	・中学校区教育ミーティングの実施 4回(6月8日南浜、7月7日濁川、8月6日木崎、10月6日葛塚の各中学校区) ・北区教育ミーティングの実施 2回(8月27日、1月21日)	B	・中学校区教育ミーティングの実施3回 (8月5日岡方、9月26日早通、10月3日光晴の各中学校区) ・北区教育ミーティングの実施2回 (7月21日、12月15日)	教育委員の担当区制や区・中学校区教育ミーティングなど地域と密着した教育行政を推進します。	北区教育支援センター
69	次世代人材育成支援	新潟医療福祉大学学生を学校支援サポーターとして派遣、報告会の開催	B	・区内小中学校に学校支援サポーターを派遣 延べ 1,030人 ・報告会の開催 2月	B	・区内小中学校に学校支援サポーターを派遣 延べ 851人 ・事業交流会の開催 2月	平成28年度に事業の見直しを行い、「大学生と地域の協働による人・地域・学校づくり支援事業」として実施し、北区内の小・中学校等と新潟医療福祉大学、地域が連携し、児童生徒の学習環境等のバックアップと、地域との協働による人材の育成を図ります。	地域課

③社会教育

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
70	地域から広げる「虹の架け橋」国際交流事業	在住外国人との交流事業を行い、地域住民の国際的視野と国際感覚を養う。	B	南浜小学校で開催 参加者約 280人	-	H27年度で事業終了	H27年度で事業終了	豊栄地区公民館
71	地域の歴史・文化発掘「未来への遺産」継承事業	南浜地区の「砂丘と海」の暮らしを後世へと語り継ぐため、調査・整理・保存し、教育普及へと結びつける。	B	成果品として、平成25年度にDVD(映像)、26年度に写真集、27年度に記録集を作成、小中学校ほか関係機関、一般市民に配布	-	H27年度で事業終了	H27年度で事業終了	豊栄地区公民館
72	地域コミュニティ活動活性化を支援する事業	公民館がコーディネーターとなり、地域のネットワーク形成、学習を通して、地域課題解決を支援するとともに、地域活動を担う人材を育成する。	B	・講座の実施 テーマ:「コミュニティビジネス」 参加者延べ 58人 ・コミュニティ・カレッジの開催 参加者 59人 ・「ご近所だんぎ」を毎月定例で実施 参加者延べ 1,257人	B	・講座の実施 テーマ:「コミュニティビジネス」 参加者延べ 81人 ・コミュニティ・カレッジの開催 参加者 57人 ・「ご近所だんぎ」を毎月定例で実施 参加者延べ 715人	地域課題学習を実施するために、公民館がコーディネーターとして関係者のネットワーク形成、学習を支援します。コミュニティ協議会等地域団体と連携しながら地域課題の解決を支援するとともに、地域活動を担う人材を育成します。	豊栄地区公民館
73	家庭の教育力の向上を支援する事業	子育て中の親に家庭教育の知識や情報を提供するとともに、子育てに不安を抱えている親同士の仲間づくりを進める。	B	乳児期・幼児期・児童期の各家庭教育学級、子育てサロンを開催 参加者延べ 820人	B	乳児期・幼児期・児童期の各家庭教育学級、子育てサロンを開催 参加者延べ 710人	子どもの成長期に合わせて、子育てに関する知識や情報、親としてのかわりなど必要な家庭教育事業を実施します。また、子育て中の親に家庭教育の知識や情報を提供するとともに、子育てに不安を抱えている親同士の仲間づくりを進めます。	豊栄地区公民館
74	青少年の生きる力を育む事業	子どもたちが自由に過ごすスペースを公民館で提供するとともに、自然体験活動・集団活動事業を実施する。	B	・居場所スペースを開放(通年) ・小学生を対象に事業を実施 サマーキャンプ・土曜公民館など 参加者延べ 5,626人	B	・居場所スペースを開放(通年) ・小学生を対象に事業を実施 サマーキャンプ・土曜公民館など 参加者延べ 5,177人	土日や長期休みの期間を中心に家庭ではできない自然体験活動・集団活動事業を実施します。また、子どもたちが自由に過ごすことができるように公民館の一室またはスペースを子どもの居場所として開放します。	豊栄地区公民館
75	現代的課題を探り、解決を支援する事業	市民の自発的な学習活動を支援するため、青年期から高齢期までの各世代の課題やニーズに応じた事業を実施する。また、高度な学習要求に応えるため、市民大学講座を実施する。	B	市民大学講座・アクティブシニア講座・女性セミナー・歴史文化研究会等の事業を実施 参加者延べ 652人	B	市民大学講座・アクティブシニア講座・女性セミナー・歴史文化研究会等の事業を実施 参加者延べ 745人	青年期から高齢期までの各世代の課題やニーズに応じた様々な事業を展開し、市民の自発的な学習活動を支援します。また、より豊かな市民生活に資するため、市民の高度で専門的な学習要求に応え、市民大学講座を開設し学習機会を提供します。	豊栄地区公民館
76	地域出前事業	旧分館からの継続事業について、自主活動への移行を図りながら、出前型事業を実施する。	B	寿学級・手芸教室・ゲートボール大会など出前型事業を実施 参加者延べ 1,553人	B	寿学級・手芸教室・ゲートボール大会など出前型事業を実施 参加者延べ 1,645人	旧分館からの継続事業について自主活動への移行を図りつつ、出前型事業として支援します。	豊栄地区公民館
77	豊栄連合婦人会補助金	豊栄地区に住む婦人の教養を高め、住みよい地域社会の建設を目的とした婦人会の事業に対して補助を行う。	B	豊栄連合婦人会に41,000円の補助金交付	B	豊栄連合婦人会に35,000円の補助金交付	豊栄地区に住む婦人の教養を高め、住みよい地域社会の建設を目的とした婦人会の事業に対して補助を行います。	豊栄地区公民館

④スポーツ

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
78	生涯スポーツの振興事業	総合型スポーツクラブを中心としたスポーツ活動支援、区体育協会・地区スポーツ振興会などの活動支援、施設的环境整備	B	ハピスカとよさかや区体育協会などが中心となり様々なスポーツ活動・大会等を実施した。	B	ハピスカとよさかや区体育協会などが中心となり様々なスポーツ活動・大会等を実施。多くの人がスポーツに親しむ場を用意しました。	スポーツ・レクリエーションを通じ健康で明るく活力ある生活を送れるようなスポーツ事業を体育施設において展開し利用の促進を図るとともに、各団体の活動についてもホームページや区だよりを通じ、広く周知を図ります。	地域課
79	北区総合スポーツ大会	総合開会式・種目別大会・区民が気軽に親しめるスポーツ体験イベントの開催	B	総合開会式、種目別大会、体験会を実施 参加者 1,649人	B	総合開会式、種目別大会、スポーツアトラクション・体験会等を実施 参加者 1,817人	種目別スポーツ大会やスポーツイベントなど、一体感を感じられる大会の実施や、北区の自然に親しみながら歩くウォーキングイベントの開催など、区民が気軽に楽しみ、スポーツを愛好できる機運を醸成します。	地域課

(2)健康に暮らせる地域づくり

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
80	生活習慣病の発症予防・重症化予防	病気の早期発見・治療に結びつくように、必要な情報提供や受診率向上に向けた取り組みを行うとともに、健康増進・疾病の予防・重症化予防の視点で個別支援・相談・講習会などを通して健康づくりを推進します。	B	・検診カレンダーの配布 全世帯 ・健康講座の実施 74回 1,187人 ・健康相談の実施 24回 81人	B	・検診カレンダーの配布 全世帯 ・健康講座の実施 68回 716人 ・健康相談の実施 24回 51人	生活習慣病の早期発見の重要性について、関係機関と連携し啓発活動を進めます。生活習慣病の予防や重症化予防のための健康相談や講習会などを実施します。	健康福祉課
81	健幸づくり対策事業	運動習慣の定着と生活習慣病の予防を目的に、新潟医療福祉大学と連携して運動講習会を開催します。また、地域での自主的な取り組みを支援するとともに、ロコモティブシンドロームの予防などを通じ健康寿命の延伸に努めます。	B	・ウォーキング運動講習会 (6回1コース 3会場) 実72名、延313名 ・ロコモティブシンドローム予防体操講習会:2回1コースを8会場 実202名、延321名参加 ・ウォーキング運動講習会修了者のつどい 実26名、延56名参加 ・自主グループ1か所立上げ	B	H27年度で区づくり事業は終了 初めてのウォーキング教室を5回のコースを1コース開催し、57人参加。 運動普及推進委員養成講座を実施し、15人が修了。 (運動普及推進委員として加入したのは4人)	H28年度で事業終了	健康福祉課
82	在宅医療推進事業	在宅医療を実施する医療機関の確保とともに、医療機関と福祉サービス事業所の連携強化を図ります。区民へ在宅医療に関する普及啓発を図ります。	A	区内医療機関、訪問看護ST、地域包括、居宅介護、訪問介護、薬局等で構成される推進協議会を4回開催し、医療と福祉の連携強化に向けた取り組みや北区在宅医療ガイドの作成について協議した。 在宅医療に関する手続き等を掲載した「北区在宅医療ガイド」を5,000部印刷した。	B	「北区在宅医療ガイド」について、区民向けに改訂を検討し、北区で在宅医療を実施する医療機関等を掲載したパンフレットを新たに3500部作製。また、医療・介護関係者向けに「北区在宅医療関連ニュース」を4回刊行し、在宅医療・介護連携ステーションの紹介など、北区の在宅医療に関する情報を発信。 区民に向けては、在宅医療の出前講座について、区内の全自治会長に周知し、8自治会で同講座を開催。	H28年度で事業終了	健康福祉課

(3) 人にやさしい福祉の実現

①地域福祉

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
83	バリアフリーまちづくり事業	障がい者・高齢者等の円滑な社会参加を実現するために、安心して通行できる空間の整備を各関係機関に要望します。	B	北区身体障がい者福祉協会や新潟北警察署などから、信号機やエスコートゾーンの設置要望箇所の取りまとめを行い、要望を行った。	B	北区身体障がい者福祉協会や新潟北警察署などから、信号機やエスコートゾーンの設置要望箇所の取りまとめを行い、要望を行いました。	各支援団体による要望への個別対応で実施	健康福祉課
84	地域連携推進フォーラム	新潟医療福祉大学と共催で地域連携推進フォーラムを開催します。	B	次世代人材育成事業をテーマとして開催	C	新潟医療福祉大学と北区との地域交流会として実施	新潟医療福祉大学との共催により地域連携推進フォーラムを開催し、具体的な取り組み事業の内容・成果等について、区民に理解を深めてもらうとともに、今後の連携推進のための情報共有の場とします。	健康福祉課
85	にいがた安心ささえ愛活動支援事業	健康・福祉・生きがいづくりを推進する事業、ボランティア活動の活性化に関する事業、要援護者の日常の見守り、及び、たすけあいに関する事業など、地域福祉計画を推進する活動を行う団体に補助金を交付し、育成を図ります。	B	補助金交付団体 更新2団体、新規1団体 新規の団体は、申請どおりに事業を実施できず、結果予算額を下回った。	B	補助金交付団体 更新2団体 2団体ともに、計画通りに事業を実施しました。	北区内において、健康・福祉・生きがいづくりを推進する事業、ボランティア活動の活性化に関する事業、要援護者の日常の見守り及び助け合いに関する事業などを地域福祉計画を推進する活動を行う団体等に必要な支援を行います。	健康福祉課
86	地域福祉活動推進事業	人材育成及び福祉教育の推進のため、ボランティアきっかけづくり講座などの事業を継続実施するほか、新規として支会代表者会議、自治会長向け研修会、地域ふれあい事業の実施	C	・支会代表者連絡会議(5月11日) ①北区社会福祉協議会の沿革について ②支会等組織運営の方向性について ③北区社会福祉協議会の重点事業について ・自治町内向け研修会 理事会での意見より、28年度に開催 ・地域ふれあい事業 自治・町内会が行う住民相互の交流事業を支援し、併せて担い手の育成のきっかけになることを目的として開催し、28団体(38の自治・町内会)申請、参加者合計3,821名	B	・自治・町内会長向け地域福祉研修会(7月28日) 1. 研修会 ①基調説明「身近な地域からはじまる福祉活動」について 2. 活動紹介(北区2自治会) 3. 事業説明 ①新潟市北区社会福祉協議会 ②新潟市北区健康福祉課 ・支会代表者連絡会議(地区社協事務局長会議)開催できず。(総会に含む) ・地域ふれあい事業 自治・町内会が行う住民相互の交流事業を支援し、併せて担い手の育成のきっかけになることを目的とし、56自治・町内会が申請し実施。参加者合計3,210名	北区社会福祉協議会による事業実施	健康福祉課
87	見守り・生活支援事業	個別支援のため、緊急情報キット事業などの継続実施のほか、他区を指定し重点的な課題について取り組むモデル地区指定事業を区社協と協働で実施します。	B	・モデル地区指定事業 高齢者等の社会的孤立を防ぐ見守り・生活支援等について、地域の実情や課題に合わせて独自の規格と方法により取り組む以下の地区をモデル地区として指定 葛塚中央コミュニティ協議会 岡方地区コミュニティ委員会	B	・モデル地区指定事業 高齢者等の社会的孤立を防ぐ見守り・生活支援等について、地域の実情や課題に合わせて独自の規格と方法により取り組む以下の地区をモデル地区指定(2年目)葛塚中央コミュニティ協議会、岡方地区コミュニティ委員会 (1年目)南浜コミュニティ協議会、長浦コミュニティ委員会	北区社会福祉協議会による事業実施	健康福祉課

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
88	ボランティア・市民活動センター事業	人材育成及び福祉教育の推進のため、ボランティアきっかけづくり講座などの事業を継続実施するほか、学生向けの夏休みボランティア体験学習や大規模災害に備えるため、災害ボランティアセンター設置訓練などを実施します。	B	・サマーボランティアスクール(7月27日～8月22日)活動先:製麺工房ドリーム本店、上野農場 ・北区災害ボランティアセンター設置運営 訓練(2月28日、豊栄さわやか老人福祉センター)参加者32名(区社協役職員・地域住民・民生委員児童委員・青年会議所・ロータリークラブ・大学生・行政等) 内容:①趣旨説明②講義「災害支援とボランティアセンター」③災害ボランティアセンターシミュレーション	B	・サマーボランティアスクール(8月1日～8月20日)活動先:グループホームはやどおり、デイサービスセンター豊栄園 ・北区災害ボランティアセンター設置運営 訓練(2月24日、北区豊栄健康センター)参加者27名(区社協役職員・地域住民・ロータリークラブ・大学生・行政等) 内容:①講義「区災害ボランティアセンターの役割・機能について」 ②グループワーク	北区社会福祉協議会による事業実施	健康福祉課
89	広報・啓発事業	社会福祉の啓発及び事業の周知を図るため、さわやか通信の発行などを継続実施するほか、新規としてさわやかセンターで公開講座を実施します。	A	・さわやか公開講座センターの拠点性を活かし、従来の相談機能の充実のため、豊栄健康センターで様々なテーマによる北区区民向けの講座を開催 年間 11回、参加者合計 134名	A	・さわやか公開講座センターの拠点性を活かし、従来の相談機能の充実のため、豊栄健康センターで様々なテーマによる北区区民向けの講座を開催 年間 11回、参加者合計 88名	北区社会福祉協議会による事業実施	健康福祉課

②高齢福祉

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
90	老人憩の家運営事業	老人憩の家の適正な管理運営 4施設	B	老人憩の家(寿楽園ほか4施設)の適正な管理運営を図った。	B	老人憩の家(寿楽園ほか4施設)の適正な管理運営を図りました。	談話室・娯楽室・浴室等を備えた高齢者の活動・交流拠点施設として、高齢者の日中の居場所、趣味やレクリエーションの場を提供します。	健康福祉課
91	老人福祉センター運営事業	老人福祉センターの適正な管理運営 1施設	B	豊栄さわやか老人福祉センターの適正な管理運営を図った。	B	豊栄さわやか老人福祉センターの適正な管理運営を図りました。	談話室・娯楽室・浴室等を備えた高齢者の活動・交流拠点施設として、高齢者の日中の居場所、趣味やレクリエーションの場を提供します。	健康福祉課
92	生きがい対策推進事業	北地区公民館とのタイアップ事業として老人憩の家において民謡教室を実施 岡方地区コミュニティ委員会に岡方老人健康農園の運営を委託	B	・北地区公民館とのタイアップ事業 2回 ・老人憩の家において民謡教室の実施 33回 ・岡方老人健康農園の運営 岡方地区コミュニティ委員会に委託	B	・北地区公民館とのタイアップ事業1回 ・老人憩の家において民謡教室の実施 34回	北地区公民館と連携し講座を実施するとともに、老人憩の家で民謡教室を実施します。	健康福祉課
93	生きがい対応型通所事業	ふれあいティールームの開設(週2日) 早通コミュニティデイホームの開設(週5日)	B	・ふれあいティールームの開設 北区社会福祉協議会に委託 (年間87日) ・早通コミュニティデイホームの開設 早通地域コミュニティ協議会に委託 (年間239日)	B	・ふれあいティールームの開設 北区社会福祉協議会に委託 (年間94日) ・早通コミュニティデイホームの開設 早通地域コミュニティ協議会に委託 (年間238日)	高齢者に通所による各種サービス(教養講座・趣味活動等)を提供します。	健康福祉課

③障がい福祉

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
94	在宅生活支援事業	障がいによって生ずる経済的負担を軽減するため、特別障がい者手当等を支給するとともに、日常生活を円滑に過ごせるよう、日常生活用具の給付等を行います。	B	在宅生活に必要なサービスの給付等を速やかに行った。	B	在宅生活に必要なサービスの給付等を速やかに行いました。	障がいによって生ずる経済的負担を軽減するため、特別障がい者手当等を支給するとともに、日常生活を円滑に過ごせるよう、日常生活用具の給付等を行います。	健康福祉課
95	障がい者相談支援事業	相談支援事業者及び障がい児支援コーディネーターの配置を積極的に推進し、障がい者が身近なところで相談や情報提供が受けられる体制を整備し、障がい者の自立と社会参加の促進を図ります。障がい者やその家族に対して、各種サービスの利用援助や情報提供、ピアカウンセリング等を総合的にを行います。	B	・障がい者の社会促進のための計画作成 ・各種サービス全般についての利用相談 ・障がい者及びその家族に対する支援	B	・障がい者の社会促進のための計画作成 ・各種サービス全般についての利用相談 ・障がい者及びその家族に対する支援	相談支援事業者及び障がい児支援コーディネーターを配置し、障がい者が身近なところで相談や情報提供が受けられる体制を整備し、障がい者の自立と社会参加の促進を図り、在宅の障がい者やその家族に対して、各種サービスの利用援助や情報提供、ピアカウンセリング等を総合的にを行います。	健康福祉課
96	介護給付等事業	障がい者が日常生活で必要とする、障がい福祉サービス等(ホームヘルプサービス等)の介護給付費等の支給します。	B	各種障がい福祉サービスの支給	B	障がい者が日常生活で必要とする、障がい福祉サービス等(ホームヘルプサービス等)の介護給付費等の支給します。	障がい者が日常生活で必要とする、障がい福祉サービス等(ホームヘルプサービス等)に対して、介護給付費等を支給します。	健康福祉課
97	社会参加促進事業	障がい者の社会範囲の拡大と、社会活動への参加の促進を図るため、タクシー助成券の交付や、自動車燃料費の助成等を行います。	B	タクシー助成券の交付、自動車燃料費の助成等を速やかに行った	B	タクシー助成券の交付、自動車燃料費の助成等を速やかに行いました。	障がい者の社会範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシー助成券の交付や、自動車燃料費の助成等を行います。	健康福祉課

(4)子育て支援の環境づくり

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
98	地域子育て支援事業	各種子育て支援講座や事業・イベントを実施するとともに、子育て応援情報を発信します。	B	・子育て応援講座 BP講座 計48組(母子)参加 NP講座 計17名参加 どならない子育て練習法講座 計13名 参加 傾聴スキル習得講座 計16名参加 ・北区ふゆっこまつり開催 来場者 2,300人 ・子育て情報誌「ままKiTa」3,500部 発行および子育て応援サイトによる 情報発信	B	・子育て応援講座 NP講座 計13名参加 どならない子育て練習法講座 参加者12名 傾聴スキル習得講座 参加者13名 ・北区ふゆっこまつり開催 来場者 2,000人 ・子育て情報誌「ままKiTa」 3,500部発行 ・子育て応援サイトは、利用者が新潟市子 育て応援アプリに移行しやすいよう、サ イトトップにリンクを貼り付け、半年の移 行期間を設けた。	子育て講座や事業等を実施することで、参加した保護者同士や地域の方が、支え合って子育てができる環境をつくれます。	健康福祉課
99	地域子育て支援センター事業	地域の保育園が子育て家庭の親子に対し遊びの場を提供するとともに、子育て相談や親子遊びの紹介などを行います。	B	北区内6カ所の子育て支援センターで実施	B	北区内6カ所の子育て支援センターで実施	地域の保育園が子育て家庭の親子に対し遊びの場を提供するとともに、子育て相談や親子遊びの紹介などを行います。	健康福祉課
100	一時預かり事業	家庭での未就園児保育が困難になった場合に保育園で一時預かりを実施します。	B	北区内の各保育園で実施	B	北区内の各保育園で実施	家庭での未就園児保育が困難になった場合に、保育園で一時的に預かります。	健康福祉課
101	延長保育・休日保育・病児保育事業	保護者の勤務時間や子どもの状況等の実態に合わせて保育の提供をします。	B	・延長保育は各保育園で実施 ・休日保育は市内数園で実施 ・病児保育は市内医療機関に併設して実施	B	・延長保育は各保育園で実施 ・休日保育は市内数園で実施 ・病児保育は市内医療機関に併設して実施	保護者の勤務時間等の実態に合わせた保育の提供をします。	健康福祉課
102	児童館・児童センター事業	放課後や土曜日などに自由来館する児童に対して、遊びを通じた児童健全育成や、季節行事などのイベントを実施します。	B	・児童館・児童センターの運営 4館 (運営指定管理者制度) ・児童福祉の観点で子育て支援及び児童健全育成を実施	B	・児童館・児童センターの運営4館 (運営指定管理者制度) ・児童福祉の観点で子育て支援 及び児童健全育成を実施	放課後や土曜日等に自由来館する児童に対して、遊びの指導等を行います。	健康福祉課

5. 「安心安全で暮らしやすいまち」～安全で快適な環境づくり

評価:A 計画を上回る実績があった

B 計画通り実施できた

C 計画を達成できなかった

D 未着手

(1)コミュニティ活動の推進

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
103	地域コミュニティ活性化事業	10コミ協へ運営助成 助成事業:90事業	B	10コミ協へ運営助成 助成事業:91事業	B	10コミ協へ運営助成 助成事業:96事業	地域コミュニティ活動を支援するために情報提供や人材育成・財政に関する支援を行います。	地域課
104	男女共同参画地域推進員企画事業	男女共同参画地域推進員、関係者等と事業内容について検討し、事業を実施します。	B	「男性の料理教室」の実施	B	「男性の料理教室」の実施 (11/19) 参加者数 21人	男女共同参画地域推進員が企画する事業を実施し、更なるPRに努めます。	地域課

(2)地域の防災力強化

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
105	地域の自主防災力の強化	防災訓練の実施及び活動支援	B	自主防災訓練を実施 26組織	B	自主防災訓練を実施 28組織	災害からの被害の最小化を目指し、災害に強い地域づくりを推進します。	総務課
106	地域の自主防災組織への支援	要援護者名簿を活用した避難情報の伝達体制の強化	B	自主防災訓練に避難誘導訓練を組み込み実施 25組織	B	自主防災訓練に避難誘導訓練を組み込み実施 21組織	「自助」「共助」の力を育み、地域の防災力の向上を図ります。	総務課
107	災害時情報伝達の充実	土砂災害ハザードマップの作成および配布	B	土砂災害ハザードマップを作成し北區版を全戸配布、詳細版を該当地区に配布	B	ハザードマップを配布した地域で防災訓練時に活用しました。	H28年度事業終了	総務課

(3) 防犯・交通安全の推進

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
108	犯罪のない安心・安全なまちづくり	東港セーフティネットワークによる交流及び周辺地区のパトロール実施	B	交流事業の実施及び東港周辺地区防犯広報パトロールを実施 21回	B	交流事業の実施及び東港周辺地区防犯広報パトロールを実施 6回	地域ネットワークによる国際化の進展に対応した地域づくりを推進します。	総務課
109	地域防犯活動の推進	防犯広報及び啓発活動の実施	B	地域や警察と連携した地域での防犯広報活動を実施 22回	B	地域や警察と連携した地域での防犯広報活動を実施 26回	地域や警察と連携して、防犯啓発活動を行います。	総務課
110	防犯情報の積極的な発信	防犯情報の発信	B	市政情報モニターなどによる防犯広報活動を実施 12回	B	市政情報モニターなどによる防犯広報活動を実施 12回	地域や警察と連携して防犯情報を共有します。	総務課
111	地域防犯パトロールへの支援	防犯パトロールの実施	B	青色回転灯搭載車によるパトロール活動を実施 11回	B	青色回転灯搭載車によるパトロール活動を実施 9回	地域や警察と連携して、防犯パトロール活動を行います。	総務課
112	交通安全教室の充実	小中学校や老人クラブなどでの交通安全教室の開催	B	幼稚園・保育園、小・中学校で交通安全教室を開催 62回	B	幼稚園・保育園、小・中学校で交通安全教室を開催 68回	交通安全教室を開催し、交通事故の防止に努めます。	総務課
113	交通安全の啓発	交通安全啓発活動の実施	B	地域や警察と連携した交通安全運動や交通事故防止運動を実施 37回	B	地域や警察と連携した交通安全運動や交通事故防止運動を実施 47回	地域や警察と連携して、交通安全啓発活動を行います。	総務課
114	校区交通安全推進協議会の活動支援	校区交通安全協議会に対する活動助成	B	校区交通安全協議会に対する活動助成 11地区	B	校区交通安全協議会に対する活動助成 10地区	校区交通安全推進協議会の活動を支援します。	総務課
115	新潟県交通災害共済制度の普及促進	交通災害共済制度の周知	B	区内全世帯(約28,500)へ申込書を配布	B	区内全世帯(約28,600)へ申込書を配布	交通災害共済制度の加入促進を図ります。	総務課

(4) 北区役所新庁舎の整備

事業番号	事業名	目標	H27評価	平成27年度事業実績	H28評価	平成28年度事業実績	平成29年度事業概要	担当課
116	北区役所庁舎整備事業	施設規模、建設場所の選定	C	平成28年5月、整備位置を豊栄駅南側に決定	C	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎の整備位置をJR豊栄駅南側の文化会館等がある市有地エリアに決定しました。 ・基本構想検討会議を開催し、平成29年2月に同会議から意見書を提出いただきましたが、複合化にあたり豊栄地区公民館等の利用者の意見を聞く必要があったことから、平成28年度中の策定には至りませんでした。 ・検討会議意見書や利用者意見などを踏まえ基本構想(案)をまとめ、区民説明会やパブリックコメントなどを実施した後、平成29年6月に基本構想を策定しました。 	<p>区民の安心安全な生活を守る防災拠点としての機能を持つ新庁舎の整備を進めます。</p> <p>環境やバリアフリー化などユニバーサルデザインに配慮した庁舎とします。</p>	総務課